

おおもり

平成31年1月9日

東根市立大森小学校
学校だより79号

新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いたします。

今年の干支「亥年」は無病息災の年と言われます。また、イノシシの真っすぐ突き進む性質から、「目標に向かって真っすぐ突き進む発展の年」とも言われます。

保護者・地域の皆様におかれましても、今年1年が「健康で、目的が達成できる素晴らしい年」となることをご祈念申し上げます。私たち大森小職員も、本校の子どもたち一人一人が自分の目標を持って健やかに成長できることを、職員一丸となって支援していきたいと思っておりますので、昨年同様、ご理解ご協力くださいますようよろしくお願いいたします。



～ 3学期始業式の話から ～

1月8日の始業式、校長室にいた私に校内電話で、「全児童整列完了しました。よろしくお願いいたします。」という連絡が入り、急いで体育館に移動しました。式開始予定の5分前のことです。すでに体育館には「凜」とした表情で姿勢よく座って待つ子どもたち、そして職員が待機していました。

「初めが肝心」「初め良ければ終わり良し」等々、様々なことわざなどもありますが、

これから始まる3学期、一人一人の更なる成長を予感させる子どもの姿を垣間見ることができました。

さて、3学期の始業にあたり子どもたちに次のような話をしたところです。

(要点のみ)

今は暦の上では「小寒」と言って寒い季節に入りました。あと2週間もすれば今度は大寒と言って、今よりももっともっと寒い、一年で一番寒い季節に入ります。実は、この「寒い冬」が、次に大きく伸びるためにとっても大切な時期なのです。

春に咲く草花は、寒い冬をじっと耐えて我慢し、暖かい春が来たら、一気に美しい花を咲かせます。

つまり皆さんも、この寒い時期、3学期の間に十分力をたくわえて、春には大きく花開くようにしてほしいと思っています。そのためには、この年末年始の休みの中で考えた平成31年の目標や、3学期のめあてをしっかりと頭に入れて、決してあきらめたり 投げ出したりしないで しっかりやり遂げる努力をすることが大切です。

3学期に学校に来るのは、今日を入れて48日と限られています。この短い間に、今の学年でやっておくべきこと、勉強も心もしっかりと仕上げをしてください。そして、新しい学年・新しい学校へ進むための準備をして欲しいと思います。 そんな目標に向かって一所懸命に努力する皆さんを、私たちもしっかり応援していきたいと思っております・・・といった内容です。

「喜びは努力の枝の先にさく」・・・努力の先に喜びは待っているということです。

今年度も残り3か月・・・。「めざす自分」になれるように、目標を持って努力する子どもたちを、保護者の皆様や地域の皆様からお力添えをいただきながら、支援していきたいと思っておりますので、どうかよろしくお願いいたします。

(校長 土屋 常 義)